

感染拡大防止策のお願い①

参加する方が守るべきこと

1 次に当てはまる場合は、参加を見合わせてください。

- (1) 発熱(原則 37.0 度以上、平熱比を1度超過)^{せき いんどうつ}・咳・咽頭痛・息苦しさ・強いだるさなどがあり体調がよくない場合
- (2) 家族・身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- (3) 過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

⇒選手・チーム関係者・大会役員等・保護者等、参加する全ての方に書面の提出・確認を行います。

※施設等の定員により、入場制限をする場合があります。(屋内は収容人数の50%以下)

2 マスクを着用する。(スポーツ実施中は必要ないが、着用を否定するものではない) 咳エチケットを守る。

3 こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を行う。

4 他の参加者やスタッフ等との距離(1.5m~1m)を確保する。

5 飛沫感染防止のため大きな声で会話、応援等はしない。

6 感染防止のため主催者が決めた措置を守り、主催者の指示に従う。

7 ミーティング等においても3つの密(密接・密集・密閉)を避ける。

8 ゴミは、各自で持ち帰る。

9 終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等を含め報告する。

感染拡大防止策のお願い②

スポーツをする方が守るべきこと

1 十分な距離を確保する。

- (1) スポーツをしていない間も含め、周りの人となるべく距離(1.5m(整列等は1m))を空ける。
- (2) 強度が高いスポーツの場合は、呼気が激しくなるため、より周りの人と距離を空ける。
- (3) 水泳時などでマスクをしていない場合は、十分な距離を空けるよう特に注意する。
- (4) 走る・歩くイベントにおいては、可能であれば並走、斜め後方への位置取りをする。

2 スポーツ中に、タンやツバを吐くことは極力行わない。

3 タオルは、共用せず自分の物を持参し使用する。

4 飲食について指定の場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離をとって対面を避け、会話を控える。

5 飲み物は、各自で準備し、共用や回し飲みをしない。

6 飲みきれなかった飲み物は、原則自宅に持ち帰り処分する。 (屋外等に勝手に捨てない) ゴミも各自で持ち帰る。

7 体調が悪くなった場合は、すぐに指導者・大会役員へ報告する。

会場における感染防止対策

会場にて実施されている対策内容

1 全ての参加者の健康チェックを行っています。

- (1)「個人体調・行動チェックシート」等を活用し、2週間の検温・体調等の健康チェックを行い、一人一人の状態を把握しています。
- (2)選手・チーム関係者・大会役員等・保護者等の全ての参加者が書面にて提出しています。

2 参加者がマスクを準備しているか確認しています。

3 手洗い場所・洗面所・トイレの管理を行っています。

- (1)手洗い場を指定し、石鹸を準備しています。
- (2)「手洗いは30秒以上」等を掲示し、手洗いの徹底をお願いしています。
- (3)手洗い後に手を拭くためのマイタオル・マイハンカチの持参をお願いしています。
- (4)トイレのフタを閉めて、汚物を流すように掲示し、お願いしています。

4 更衣室、休憩・待機スペースの管理を行っています。

- (1)広さにゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避けています。
- (2)室内等の複数の参加者が触れると考えられる場所(ドアノブ、テーブル等)は、こまめに消毒しています。
- (3)換気扇を回す、換気用に小窓をあけるなど、換気に配慮しています。

5 観客の管理を行っています。

- (1)観客同士が密にならないよう、あらかじめ観客席の数を減らす、施設の収容人数を算出し定員に対して必要に応じて入場制限等を実施しています。
- (2)大声での応援や声援をしない、会話を控えることをお願いしています。
- (3)会話をする場合は、マスクの着用や咳エチケットの徹底をお願いしています。

6 ゴミは、各自で持ち帰るようにしています。

7 会場の管理を行っています。

- (1)屋内での実施に関しては、密閉空間とならないよう、十分な換気を行っています。
- (2)定期的に窓を開け外気を取り入れる等の換気を行っています。

※上記の対策内容が適切に実施されているか確認作業をしておりますが、お気づきの点がありましたら、主催者までお知らせください。